

令和元年6月24日 経済水道委員会資料
(令和元年6月21日 市政記者クラブ説明資料)

市長コメント

先ほど、文化財保護室の担当者から「引き続き第三専門調査会において審議する必要があるため、本日の文化審議会において議題とならなかった。」ことを電話で確認した旨の報告がありましたのでお知らせいたします。

現時点において許可、不許可の結論が出ているわけではありませんが、第三専門調査会で継続審議となり、文化庁からは、今後の見直しはお示しできないが、丁寧かつ速やかに結論を得たい旨の発言をいただいております。

本日の文化審議会では答申がいただけなかった以上、解体工事の着手に、さらなる遅れが生じますので、今後は工期の見直しを含め、天守閣木造復元の実現に向け、竹中工務店、文化庁、地元の有識者と協議を進めてまいりたいと思います。

あくまでも、本事業は史実に忠実に天守を木造で復元することに大きな意義があり市民との約束でもあるため、その目的を達成するために最善の道を選択していきたいと考えております。

19.6.24
新聞

木造復元天守閣の竣工期限に関する市長コメント

天守閣木造復元の2022年12月の竣工は、極めて厳しいと認識しているが、市民からの期待も大きく、文化庁からは丁寧かつ速やかに結論を得たい旨の発言もいただいております、私としては、あきらめていない。

なお、名古屋城天守閣整備事業に関する基本協定書第13条（事業期間の遵守）第6項には、優先交渉権者は、前項の場合において、自らの努力のみでは合理的に事業期間又は天守閣の完成期限を遵守することができない場合、発注者と協議する。との記載があると認識している。